

>>> 学部長より



システム工学部長 瀧 寛和

卒業生の皆さんへ

この度、第4代目の学部長となりました瀧寛和でございます。卒業生への毎年の連絡を通して、皆様との橋渡しを強化していきたいと考えております。卒業後に、色々な社会で活躍する皆様を頼もしく思います。一方、社会での荒波で疲れた卒業生もおられるかと思えます。卒業後もシステム工学部は、皆様の相談や支援を惜しみませんので、システム工学部（研究室、学科、学部）とのコンタクトを絶やさないようにしてください。また、キャリアサポート室は、卒業後の就職についても支援しています。

さて、私を知らない卒業生の方もおられると思いますので、自己紹介をさせていただきます。情報通信システム学科、光メカトロニクス学科、デザイン情報学科の卒業生、大学院の修了生には、「人工知能」や「知識工学」の講義でお会いしたと思います。私がシステム工学部に赴任したのは、平成10年4月です。赴任前は、企業で、生産技術（工場用の知能ロボットの開発）や知的なコンピュータシステムの研究開発、知的な設計システム開発などに従事していました。システム工学は、融合技術による新たな機能と価値の創造を目指す工学ですが、まさ

に、生産システムは、人も含んだ大きな融合システムでした。

皆さんは、卒業後、大学や学部を外から眺められていると思います。大学のことが新聞に載ったり、ニュースで流れると色々と感じるでしょう。大学の最近の大きな出来事は、やはり観光学部の設置でしょう。システム工学部もいくつかの講義を観光学部に提供しています。他の学部の学生とシステム工学部の学生との交流も期待できそうです。新聞には、大学評価についての記事が増えています。和歌山大学は、大学評価・学位授与機構の評価を受けています。平成19年度に認証評価（大学の教育体制・内容の評価）を受け、好評価でありました。平成20年度には、教職課程の評価を受けました。システム工学部の卒業生は、一定の科目を受講していると高等学校教員免許（工業）の資格を受けることができますが、この課程の評価です。この免許制度をうまく活用された卒業生が、高校の教員をされています。また、大学は平成16年度から、国立大学法人という制度に移行いたしました。この制度では、6年間を一期として、目標・計画に基づいて運営されています。平成21年度末に最初の6年間が終了いたします。それに合わせて、事前の評価が平成20年度にありました。教職員や学生さんの活動が評価され、教育・研究・社会貢献でシステム工学部は高い評価を得ることができました。この国立大学法人の評価は、この評価とは別に、毎年、細かな部分の評価が実施されています。ほとんどの国立大学法人の工学系研究科では、博士後期課程の定員は充足していませんが、システム工学研究科の博士後期課程も、平成19年度までは、少し定員を割っていましたが（平成20年度、平成21年度は定員充足しています）。それで、大学院博士後期課程の一部定員を博士前期課程に振り替えることにいたしました。システム工学研究科の博士後期課程では、社会人入学者も増えています。卒業生で、社会人入学され、博士の学位を授与された方もおられますので、ステップアップを望まれている方は、是非とも挑戦ください。

卒業生からの評価（アンケート）を通しての、教育研究の改善にも努力しています。

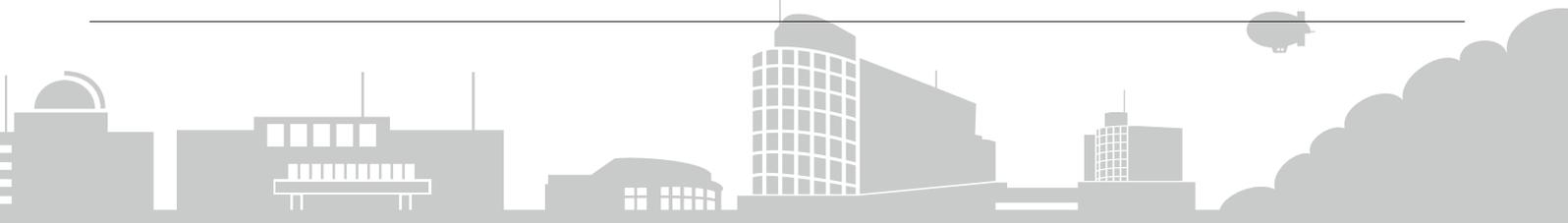
>>> 教員異動のお知らせ

この春、情報通信システム学科の吉本富士市教授、精密物質学科の神野賢一教授、環境システム学科の濱田学昭教授が定年を迎えられました。4月からは、神野先生は本学部の非常勤講師として授業を担当していただき、濱田先生は特任教授として引き続き博士後期課程学生の研究指導を担当していただいています。また、吉本先生はご趣味の家庭菜園や音楽鑑賞で充実した毎日をお過ごしです。（詳しくは学科ページをご

覧下さい。）

光メカトロニクス学科の伊藤昌文教授は名城大学へ、環境システム学科の谷川寛樹准教授は名古屋大学へそれぞれ転任されました。

そして、環境システム学科には新しく原祐二講師が赴任され、光メカトロニクス学科では野村孝徳先生が教授に昇任されました。



システム工学部(研究科)では、2004年より学部長表彰・研究科長表彰制度を設けています。学会発表などの研究活動において高い評価を受けた学生に対して贈られます。学生は、学部長(または研究科長)から表彰状を授与されるとともに、システム工学部A棟エントランスホールに表彰者プレートが掲げられます。この1年間で、新たに26名の学生が表彰され、今年の7月現在で、延べ121名の学生が表彰されています。



受賞

- (株)中川ケミカル CSデザイン学生賞2008 佳作(2人)
- (社)日本建築学会近畿支部 競技設計課題「人口減少時代のマイタウンの再生」入選(3人)
- 浜名湖競艇企業団 SG&GI第2回学生ポスターデザイン 浜名湖競艇企業団賞
- (社)情報処理学会 マルチメディア、分散、協調とモバイルシンポジウム(DICOMO2008) ヤングリサーチ賞
- (社)日本磁気学会 学術奨励賞(内山賞)
- (社)土木学会 第35回環境システム研究論文発表会 優秀ポスター賞
- (社)環境情報科学センター ポスターセッション学生の部 理事長賞
- (社)環境情報科学センター ポスターセッション学生の部 学術委員長賞
- (社)環境情報科学センター ポスターセッション学生の部 事務局長賞
- N-con実行委員会 第4回海底世界一周ノーチャス号デザインコンテスト 学生部門奨励賞
- (社)情報処理学会 関西支部大会 平成20年度学生奨励賞
- Korea Robotics Society The 5th International Conference on Ubiquitous Robots and Ambient Intelligence Outstanding Paper Award
- (株)アーバネットコーポレーション AACポスターコンペ2008 入選
- 地球環境関西フォーラム “若者によるエコ・メッセージ”ポスターデザイン公募 優秀賞
- NPO法人キッズエクスプレス21 第10回創作童話・絵本・デジタル絵本コンテスト 創作デジタル絵本部門一般の部 経済産業大臣奨励賞
- 毎日新聞社・(社)総合デザイナー協会 第40回毎日・DAS学生デザイン賞 入選
- (社)情報処理学会 第71回全国大会学生セッション 学生奨励賞
- (社)情報処理学会 山下記念研究賞
- (社)電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解研究会 研究奨励賞
- (社)日本分析化学会 第70回分析化学討論会 学生ポスター賞(2人)
- システム制御情報学会 学会賞論文賞(2人)

女性教職員と女子学生の交流会 09



全体からすると数が少ない印象がある女子学生さんですが、2009年5月現在で、学部には225名在籍し、大学院には修士・博士あわせて38名在籍しています。そこで、システム工学部では、女子学生を対象に、女性教職員との交流会を行うことになりました。この機会にお茶とお菓子を囲んでの楽しい話ができればと思っています。日頃、授業やキャンパス内で見かける先輩、後輩の学生さんたち、先生や職員と気軽に話をする場となり、新たな友人やネットワークづくりのきっかけとなればとても嬉しく思います。今後は、キャリアサポート室による女子学生を対象とした講座をはじめ、進路・就職

支援ともあわせた交流会の実施も考えていますので、今後の企画などについてご意見をお寄せいただければ嬉しいです。



学科長 あいさつ



■ 学科長 齊藤 洋一

月日の経過は早いもので、今年は1期生が卒業してちょうど10年目です。今期の卒業生まで10年の層が社会に形成されたこととなります。この間のIT技術は特に応用面での進歩が大きく、皆様は関連する企業の中で中核として活躍されていることと思います。情報通信シ

ステム学科では、この2,3年、1年生対象の基礎教養セミナーにおいて、先輩や企業の方を招いて講演会を開催しています(写真)。日々の仕事で忙しいと思いますが、教員や後輩たちに元気な姿を見せて下さるよう期待しています。

学科活動 学会表彰 (岡 藍子)

私は現在、コンピュータビジョン、パターン認識の研究を行っています。

画像を扱った研究の大きな目標は、人間が自然に行っている知覚や認識をコンピュータで実現させることです。とても難しい事ですが、大変興味深い分野です。その中でも私は「2次元主成分分析における高次元

線形写像計算法：2DM3」というテーマで、欠損した顔画像の復元の研究を行ってきました。3月に行われた電子情報通信学会パターン認識・メディア理解(PRMU)研究会で研究成果を発表したところ、PRMU研究奨励賞をいただくことができました。このような賞をいただくことができ大変光栄です。今後もこれを励

みに、研究を頑張っていきたいと思っています。



吉本先生よりご挨拶

今年3月末をもって定年退職しました吉本です。ご無沙汰しています。私は、昭和41年に工学部を卒業して就職しましたが、その時は就職難の年でしたので、製造業の技術職ではなく、学校の教育職に就職しました。以来、40年あまり教員として学生の教育と研究を続けてきました。その間、様々なことがありま

したが、システム工学部情報通信システム学科教授として教育・研究に従事した10数年は、私の人生のハイライトとしていつまでも記憶に残ることでしょう。最近、ウグイスの声を聞きながら、野菜や果樹を育てています。また、ピアノや音楽鑑賞を楽しんでいます。それでは皆様、お元気でご活躍ください。



学科長 あいさつ



■ 学科長 八木 栄一

卒業生の皆様には在校生と交流を持たれ多々アドバイスを頂いており感謝しています。今後も様々な情報交換の場として大学を活用し縦・横の連携を深めて欲しいものです。さて米国のサブプライムローンの破綻に始まるリーマンショックが未だ回復を見ない状況下、来年卒業予定の

学生諸君は大手企業やオンリーワンの中小企業を目指して就職活動を続けております。後輩への更なるアドバイスを重ねてお願い致します。

またいつでも気軽に訪問し現況を話しに来て下さい。お待ちしております。

学科活動 新研究室紹介

この4月に新しく、情報フォトリクス研究室（光波テクノロジー研究室から分離独立）とプラズマフォトリクス研究室（フォトリクス研究室から名称変更）が誕生しました。それぞれ教員は野村、太田と各研究室に一人とこじんまりしていますが、「山椒は小粒でもぴ

りりと辛い」研究室を目指しています。学生の居室や実験室は両研究室が共同で使用しています。教員、学生とも新婚カップルのように慣れない共同生活に戸惑いながらも、楽しく過ごしています。卒業生の皆さん、新婚の初々しさの残っている間に研究室にぜひお越

しく下さい。



伊藤先生よりご挨拶



今年3月末に光メカトロニクス学科を自己都合で退職させていただき、現在名古屋の名城大学（理工学部電気電子工学科）で勤務しております。10年間在職させていただきましたが、最初は現大阪大学の岡村先生、現千葉大学の椎名先生と何もないところからスタートしたのを

昨日のように思い出します。徐々に充実した教育研究環境を築くことができ、本当に皆様のご支援のおかげと感謝しております。名古屋に戻り和歌山の良い点を再認識させられる日々ですが、和歌山大学赴任当初と同様に何もないところから新しい研究室を卒研生7人と創り始めております。40年程前への時間旅行もできますので、名古屋の近くにおいで

の際は是非お立ち寄りください。



学科長 あいさつ



■ 学科長 中西 和郎
(Bologna大学にて)

精密物質学科の卒業生の皆様の多くは、この分野の特徴からも推測されるように、研究者・技術者として日本の科学技術・産業の最先端で活躍されていることと思います。共同・協力研究の担い手として、また就職活動のアドバイス等のために、大学や研究室を訪問いただいた際など、社会人としての成長を嬉しく思うと

ともに感謝致しております。ますます大学に新風を吹き込み、後輩を指導して頂きたいと思っております。本学科では、卒業生との交流を通して双方の学問的・技術的な向上をはかり、大学の社会貢献を深めたいと考えています。どうぞお気軽に研究室を訪問していただきますよう、お待ちしております。

学科活動

5月16, 17日に、日本分析化学会が主催する第70回分析化学討論会(参加者総数：825名)が和歌山大学にて開催されました。当学科からも多数、研究成果を発表しましたが、物質科学クラスタの博士前期課程2年の東美菜子さんが「外部刺激応答性高分子の伸縮挙動変化の原子間力顕微鏡による追跡」という研究題目で、学生ポスター賞を受賞しました。これにより、兩名は、それぞれ、研究科長表彰、学部長表彰の荣誉に浴しました。

おけるクラウンエーテル環サイズ効果」という研究題目で、博士前期課程1年の東美菜子さんが「外部刺激応答性高分子の伸縮挙動変化の原子間力顕微鏡による追跡」という研究題目で、学生ポスター賞を受賞しました。これにより、兩名は、それぞれ、研究科長表彰、学部長表彰の荣誉に浴しました。



指導教員との記念撮影

神野 賢一先生 より



新設間もないシステム工学部に赴任して以来11年間お世話になった精密物質学科を、この3月末日に定年退職しました。今期は引き続き「力学入門」と「現代物理学」の講義を非常勤で担当しており、火曜と木曜には和大大キャンパスを訪れています。講

義が終わると大抵は早々に引き揚げるのですが、時には古巣の実験室をちょっと覗いて、院生や卒研生諸君の様子を拝見したりもしています。学生諸氏の活躍する様を見るのが好きと言うか、40年近くも大学教師をやっていたので、それが“習性”のようになっているのです。それ以外はもっぱら阪南市の自宅に籠もって、

山のような研究資料の整理と、趣味の大工仕事に精を出しています。



学科長 あいさつ



■ 学科長 足立 啓

卒業生の皆さん、全国各地で、様々な職場でお元気に活躍のことと存じます。

本学科も開設14年目を向えて、この3月には第10期卒業生として4年生72人が、また修士院生23人が無事に社会へ巣立ちました。

教員の異動では、濱田学昭教授が定年退職され、谷川寛樹准教授が名古屋大学に転出されました。また林田大作講師が准教授に昇格し、新た

に原祐二講師が着任されました。

今、社会は大きな変動期にありますが、大学を取り巻く状況も大きく変化しつつあります。しかしながら、和歌山大学は卒業生の皆さんにとって、青春時代的一幕としてだけでなく、常に皆さんと共に歩み、いつでも温かく迎える場でありたいと思います。ぜひ気軽にお立ち寄りください。

学科活動 新入生オリエンテーション

新入生オリエンテーションは1996年度の天神崎見学から続いている恒例行事です。卒業生の皆さんは、どこに行ったか覚えていますか？今年度は4月23日に花王和歌山工場の見学に行きました。工場到着後にはまず花王の説明を受け、シンボルマークの三日月の変遷や和歌山工場が全生産量の47%を占める中心工場であることなど、興味深い話

を聞きました。説明会後は、工場内を見学しました。花王といえばアタックが有名ですが、今回見学したのは主に液体洗剤の製造工程でした。工場内はほぼ自動化されており、規則的な機械音と目の前を高速で通り過ぎる洗剤ボトルを見ていると、別世界にいるような不思議な感じがしました。新入生は何を感じていたのでしょうか。



衛生管理用キャップを装着し工場見学に向かうバスの車中風景

濱田 学昭先生 より



卒業生・修了生の皆様、お元気ですか！

今春、2009年3月31日を迎えました。「無事に…」などの感慨はさておき、ほぼ学科1期生入学と共に1996年4月1日に赴任、以後13年経過し、定年退職しました。

4月から2年間特任教授として学部・大学院の講義と博士後期課程の社会人学生の研究指導を継続して担当し

ています。

在職13年間、他大学を含め現在大学院在籍者6名を除くと、卒業と修了の就職者人数は62名、内訳は公務の分野がほぼ30%で最も多く、次に建設・住宅・不動産の分野がほぼ20%です。

世界は社会経済の大変動期といっても過言でない状況です。潮流が激しいからこそ、自身のアンテナをしっかりと出して、「すべての人にチャンスは必

ず来る」と言われていますから、マイ・ウェイに確信を持ち、到来するチャンスを活かしてください。



2008年11月の最後のゼミ生一同との歓談会

>>> 学科長 あいさつ



■学科長 宗森 純

卒業生の皆様には講演会や OB・OG 訪問という形で大変お世話になっております。最近では企業から就職の推薦も多くいただき、中にはデザイン情報学科に焦点を絞ったような求人も増えています。これはひとえに卒業生の皆様のご活躍のおかげと考え

ております。昨今、社会人ドクターがクローズアップされております。当学科は社会人ドクターへの門戸を広く開けております。興味のある方はご相談ください。よろしくお願いいたします。

>>> 学科活動 平成21年度新入生研修

元気な1年生が入学し、5月23日に新入生研修を行いました。今年は、院生と上級生が新しいイベントを企画してくれました。Design and Information Party (D.I.P)2009と名付け、内容を大幅に充実。GENKI食堂の懇親会に加えて、授業・演習の作品、学科の研究、先生の趣味等を紹介する展示会を

大々的に実施しました。特に演習の作品紹介では、卒業生のみなさんの作った作品が大活躍。入学したばかりでなにもわからない新入生に、先輩作品が良い刺激を与えてくれたのでしょう。説明担当の上級生には質問が殺到していました。11月の大学祭でも学生作品を展示しています。ぜひお立ち寄り

ください。



新入生研修の様子

>>> 安本先生よりご挨拶

卒業生の皆様、お元気でしょうか？デザイン情報学科7期生の安本と申します。2006年に卒業し、2年半民間企業で修行した後、去年の11月からソフトウェアデザイン研究室（鯨坂研究室）に特任助手として戻って参りました。現在はIT Spiralというプロジェクトでソフトウェア工学に関する研究をしています。今年の3月に10期卒業生を見送り、

5月の新入生歓迎会で平成生まれの学生と対面しました。「月日が過ぎていくにつれ、学生との年の差が増えていくなぁ…」といつまでも若くないことを認識させられましたが、まだまだ負けられないぞと研究に遊びに奮起している毎日です。今後はこの経歴を活かして何らかの形で大学に恩返しできたらと思っています。

和歌山に来られる際は、是非ご連絡くださいませ。





平成20年度 就職先

■ 学部就職先

アイシン・エイ・ダブリュ(株) アイシン・エンジニアリング(株) アイテムソフトウェアエンジニアリング(株) アクセンチュア・テクノロジー・ソリューションズ(株) (有)アットフリークス (株)アワーズ (株)一条工務店 ヴィンキュラム ジャパン(株) (株)内田洋行 エア・ウォーター・プラントエンジニアリング(株) エア・ウォーター(株) NEC Semiconductor(Malaysia) NECシステムテクノロジー(株) (株)NTTデータMSE (株)NTTデータ関西 (株)NTTファシリティーズ (株)エフ・シー・エス (株)エムティーアイ (株)大阪めいらく (株)大林組 (株)オービック (株)カーメイト (株)カワタ 関電システムソリューションズ(株) キーウェアソリューションズ(株) キクロン(株) 紀州技研工業(株) 紀の国住宅(株) キヤノンITソリューションズ(株) 紀陽情報システム(株) (株)クオルテック グラフ(株) (株)ケイ・オプティコム (株)建設技術研究所 神戸市 五洋建設(株) (株)コンテック (株)コンテンツ (株)サイバーリンクス 三協・立山ホールディングス(株) 三陽物産(株) 三洋ホームズ(株) (株)シーエスサービス(株) 島精機製作所 (医)清水会 シャープビジネスコンピュータソフトウェア(株) (株)ジュピターテレコム スガイ化学工業(株) スズキ(株) (株)スタッフサービス 住金プラント(株) 住友化学システムサービス(株) 住友電工システムソリューション(株) 住友林業ホームテック(株) 積水ハウス(株) (株)セシール (株)泉州銀行 (株)船場 (株)総合水研究所 (株)ソニー・コンピュータエンタテインメント ダイジェット工業(株) (株)大庄 ダイトロンテクノロジー(株) (株)ダイフク 太陽工業(株) 大和証券(株) 大和ハウス工業(株) (株)タカショー TIS(株) (株)ディンプス データプロセス(株) (株)デンソー 東建コーポレーション(株) (株)東通メディア 東洋エクステリア(株) (株)東和エンジニアリング 鳥取県 トヨタテクニカルディベロップメント(株) (株)ナナオ (株)ナベル 西日本旅客鉄道(株) ニッセイ情報テクノロジー(株) ニッポー(株) (株)日産テクノ (株)日本システムディベロップメント 日本アイ・ピー・エム(株) 日本インフォメーション(株) (株)日本航空インターナショナル 日本情報通信(株) 日本ストライカー(株) (株)日本テクシード 日本電産(株) 日本ヒューレット・パッカード(株) 日本ユニシス(株) (財)日本老人福祉財団 パナソニックITソリューションズ(株) パナソニックコミュニケーションズマレーシア(株) パナソニックセミコンダクターシステムテクノ(株) パナホーム(株) (株)パンダイナム コゲームス 東大阪市 (株)日立製作所 日立ソフトウェアエンジニアリング(株) 広島市 (株)フジテックス (株)富士通関西システムズ 富士通テン(株) 富士通テンテクノロジ(株) 富士通マイクロソリューションズ(株) (株)間瀬コンサルタント (株)マックス 松田産業(株) ミサワホーム中国(株) 三菱化学エンジニアリング(株) 三菱電機ビルテクノサービス(株) 三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株) (株)南大阪電子計算センター (有)宮本建築設計事務所 (株)ユビキタス エナジー (株)ゆめみ (株)米田組 楽天(株) (株)リクルート・スタッフィング (株)リクルートメディアコミュニケーションズ 和歌山県警察 和歌山市

■ 修士就職先

(株)アイアイジェイテクノロジー アイカ工業(株) アイシン・エイ・ダブリュ(株) アイシン精機(株) 浅井謙建築研究所(株) (株)石垣 (株)一条工務店 NECライティング(株) FCM(株) EPSON TOYOCOM MALAYSIA SDN.BHD. (株)エミネット 大阪市消防局 (株)オーグス総研 (株)オースビー (株)大林組 カイハラ(株) (株)河合楽器製作所 川崎重工業(株) (株)環境総合テクノ 関電システムソリューションズ(株) 紀州技研工業(株) (株)ギフト キヤノン(株) 京セラ(株) 京都イーアイシー(株) クボタシステム開発(株) 神戸市 国土交通省大阪航空局 国立大学法人大阪大学 国立大学法人神戸大学 コニカミノルタビジネステクノロジーズ(株) サントリーホールディングス(株) (株)サンモアテック 三洋電機(株) (株)JR西日本ITソリューションズ (株)ジェーシービー (株)島精機製作所 シャープビジネスコンピュータソフトウェア(株) シャープ(株) (株)新日本科学 住友ゴム工業(株) 住友重機械工業(株) 住友精化(株) 住友不動産(株) 星和電機(株) 積水化学工業(株) 積水化成成品工業(株) セコム(株) ステラケミファ(株) (株)創建 ソニーケミカル&インフォメーションデバイス(株) タイガースポリマー(株) (株)大伸社 大八化学工業(株) ダイハツ工業(株) タカラスタンダード(株) 中央復建コンサルタンツ(株) 中菱エンジニアリング(株) (株)鶴見製作所 (株)デンソー 東亜合成(株) (株)東芝 東洋濾紙(株) 凸版印刷(株) 豊田合成(株) トヨタテクニカルディベロップメント(株) (株)ニコン (株)日建設計 (株)日建ハウジングシステム (株)日本化学工業所 日本生命保険相互会社 日本電気(株) 日本電産(株) 日本分光(株) 任天堂(株) パナソニック フォトライティング(株) パナソニック(株) (株)日立システムアンドサービス (株)日立情報システムズ (株)日立テクニカルコミュニケーションズ 富士通テン(株) 富士通デザイン(株) 富士通テンテクノロジ(株) フジテック(株) 富士フイルム(株) (株)ブリヂストン ホシデン(株) 本田技研工業(株) 三菱電機情報ネットワーク(株) 三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株) 三菱電機(株) メルコ・パワー・システムズ(株) ヤマトエスロン(株) ユニチカ(株) リオン(株)

■ 博士就職先

(株)デンソー (株)日本化学工業所 ノーリツ銅機(株) 本州化学工業(株)

ご案内

これからも、今回のようなリーフレットを皆さまに送付し、システム工学部および各学科の情報を発信していきたいと考えています。それに際して、今後の送付先を記入するための用紙と返信用の封筒を同封させて頂きました。添付のアンケートとともにご返信いただきたく存じます。

どうぞ、よろしく願いいたします。

編集

和歌山大学 システム工学部 技術室

連絡先

〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷930

和歌山大学システム工学部

Tel: 073-457-8005 E-mail: soumu@sys.wakayama-u.ac.jp

